

「第3回 あおもり家庭教育アドバイザー養成講座」

西北地区：令和7年8月27日（水）認定こども園育実幼稚園

7名

三八地区：令和7年8月20日（水）八戸ポータルミュージアムはっち 24名

1 内 容

【見学・講義】「家庭教育支援チーム・子育て支援団体等見学」

〈西北地区〉

講師 学校法人 平田学園 認定こども園 育実幼稚園

園長 平田 昌子 氏

〈中南地区〉

講師 特定非営利活動法人はちのへ未来ネット こどもはっち

代表理事 平間 恵美 氏



【講義要旨】

〈西北地区〉

- ・子育て支援事業として、月に1回「にこちゃんクラブ」を実施。親と子、子ども同士、大人同士の交流の場や安心して過ごせる環境を提供している。また、臨床心理士を配置し、専門家によるお悩み相談も行っている。
- ・スマートフォンの普及により、生活が便利になっている一方、子育てにおいては使い方を考える必要がある。使用しながらではなく、忙しい中でも手を止めて、子どもの目を見て話す、子どもの声に耳を傾けることが子どもの存在を認めることにつながる。また、様々な体験活動を通して子どもと向き合い、触れあうことで、子どもの五感を伸ばすことにつながる。

〈三八地区〉

- ・2011年、八戸市から受託を受け「こどもはっち」を開設。乳幼児・双子・転勤ママ・父親を対象にした子育てサークル等、多岐にわたり行っている。また、発達に特徴のある親子を対象にした「オレンジデー」、あずかり保育事業「おるすばん」、出張・訪問相談「おたずね隊」も行っている。
- ・「見ようとしなければ何も見えない」見た目は変わらずとも、悩みや不安を抱えている保護者、家庭環境の複雑化で社会とつながりにくい子どもたちが増加している。だからこそ、地域とのつながりが重要である。未来ネットは、地域のつながりを広げ、学び合い、その力を実行力に変えて活動している。

2 受講者の感想

〈西北地区〉

- ・子どもの遊びを通して親同士、親と職員のつながりをもてる貴重な場だと感じました。職員の笑顔や対応が素敵で、利用しやすい雰囲気でした。講話では、特に「孤立させない」という言葉が心に響き、個々に目を向けることの大切さを改めて考えることができました。

〈三八地区〉

- ・こまっちサークルの様子では、親子の触れ合いを取り入れ、楽しくテンポよく明るい雰囲気で活動していて参考になりました。また、自分の核を持つ（目標・目的）、学び・気づき・行動するなど平間さんの考えに共感することが多くありました。

